

船橋 YMCA 通信



No.70 2013年1月1日

編集 千葉YMCA船橋地域デポ運営委員会 発行人 榎 一光
〒273-0825 船橋市夏見6-6-6 日本基督教団船橋教会内
電話：(047)425-6366 FAX：(043)222-5061



あけまして

おめでとうございます

今年が皆様にとって良い年になることをお祈りいたします。

千葉YMCA船橋地域デポ運営委員一同

2013年も“地域の触媒”

としての活動を続けます

船橋YMCAは、9年前からチャリティーランに車いすで参加いただいている「船橋市障害者友の会」の障がいを持つ方々および「車椅子レクダンス普及会(矢車草)」のメンバーの方々のご協力をいただきながら、船橋市内の小中学校の『障がい体験教室』の企画・実行のお手伝いをしています。

毎年同じ事を書いています、この活動は、運営委員4名の非力な組織である船橋YMCAが、地元地域に密着した運動の触媒となって子どもたちに貴重な体験をプレゼントしているもので、今年も続けて行きたいと思っています。

障がい体験教室を開催

2011年11月6日(火)には八栄小学校、12月19日(水)には夏見台小学校で障がい体験教室を開催しました。2012年度はすでに2校で開催していますので全部で4校での開催になりました。

11月6日の八栄小学校では5年生173名が車いす体験と視覚障がい体験をしました。ご協力いただいたボランティアの方々、船橋市障害者友の会1名、車椅子レクダンス普及会矢車草10名と千葉YMCA高等学院の生徒と教師10名でした。

この日は、船橋市社会福祉協議会が発行している「ふなばし福祉」という機関紙の4面のボランティア活動を紹介する紙面の編集を担当している4名のボランティアの方々が取材に訪れました。船橋YMCAとしては、車いすの運搬をお手伝いいただける方を募集していますと伝えました。



《八栄小の車いす体験の様子です》



《八栄小の視覚障がい体験の様子です》

12月19日の夏見台小学校では4年生157名が3つのグループに分かれて、車いす体験、視覚障がい体験および高齢者擬似体験を順番にすべて体験しました。この日は大変寒い日で、体育館に大きなストーブが2台ありましたが、寒さが身にしみる半日でした。ご協力いただいたボランティアの方々、船橋市障害者友の会1名、車椅子レクダンス普及会矢車草8名と千葉YMCA高等学院の生徒と教師11名でした。



《夏見台小の車いす体験の様子です》



《夏見台小の視覚障がい体験の様子です》

視覚障がい体験は、アイマスクをして介助者の手の袖を軽くつかんで、体育館のステージの階段を上り下りしました。



《夏見台小の高齢者擬似体験の様子です》

高齢者擬似体験は、両足首に重りをつけて、白内障を擬似するための視野が狭く見え景色も不鮮明になるメガネをかけて、利き腕のひじには動きにくくする肘宛をつけて杖をついて階段を上り下りしました。

チャリティーランの寄付金贈呈

2012年12月13日(木)に2012年のチャリティーランの益金の中から船橋市内の障がい者施設2箇所への寄付金の贈呈に行ってきました。

最初に行ったのは、地域生活支援事業・居宅重度訪問介護事業をやっているWith(ウィズ)さんで、スタッフの櫻井さんへ寄付金をお渡ししました。

次に行ったのは、特定非営利活動法人みんなのいえチャオさんで、ここのメンバーはチャリティーランにランナーとして参加していただいています。チャオママの中村さんに寄付金をお渡ししました。



Withさんへ

みんなのいえチャオさんへ

船橋教会のバザー

2012年11月3日(土)に開かれた日本基督教団船橋教会のバザーに参加しました。



《今回はテントなしのお店でした》

今回の収益金は4,760円で、この中から船橋教会への献金に470円、残りの4,290円全額を2013年のチャリティーランのスポンサー代に充てます。

船橋YMCA活動記録

船橋YMCAの11月、12月の活動記録です。

- ・11月3日(土) 船橋教会バザー
- ・11月6日(火) 八栄小「障がい体験教室」
- ・11月7日(水) 常議員会
- ・11月26日(月) チャリティーラン事務局会
- ・12月1日(土) チャリティーラン実行委員会
- ・12月13日(木) チャリティーラン寄付贈呈式
- ・12月19日(水) 夏見台小「障がい体験教室」

編集後記

障がい体験教室は、学校からの要望に応じて実施しています。ボランティア活動ですのでお金はかかりません。障がい体験教室を実施する学校がもう少し増えてもよいと思っています。 (横)